

(1)道路照明灯LED化の早期完了

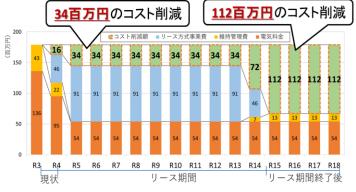
- ➤道路照明灯LED化率 4% ⇒ 100% (R4年9月) 工事期間は1年 ➤CO2排出量を**66%削減**
- ⇒東京ドーム150個分の面積の森林のCO2吸収量に相当



【参考】2030年温室効果ガス排出量削減目標:45.5% 〔愛媛県地球温暖化対策実行計画(R2.2) 民生部門-業務〕

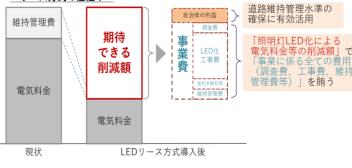
(3)道路維持管理水準の確保

>コスト削減額は社会資本のメンテナンス等に有効活用



(2)『リース方式による一括LED化事業』を導入

…リース方式の仕組み…



- 電気料金等の削減により**工事費を捻出し、維持管理水準を確保**
- 道路照明灯早期LED化⇒CO2排出量削減への貢献

(4) 本県の事業の独自性

>一括LED化事業の導入 : 中四国の県では1番目

全国の都道府県では10番目

■ 先行自治体(府県) 宮城、秋田、栃木、埼玉、長野、愛知、大阪、兵庫、奈良

➢ 【全国初】 発注ロットを分割せず 「県全体で一本』の発注

…発注ロットを分割しないことのメリット…

- スケールメリットによるコスト削減効果の最大化
- ●発注の一本化による契約事務手続きの削減

本県の工夫…

[懸念] 『県全体で一本』の発注→施工・維持管理体制が手薄になる 地域の発生

〔対策〕"東中南予各エリアごとの地元電気工事会社の配置"を参加要件 とし、県下全域での施工・維持管理体制を確保

-13-^{※事業実施を検討中の複数の県が本県の発注方式に関心}